

23.05.2019

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<http://www.pilz.com>

2018年、ピルツは売上高の微増と従業員数増加を達成 - 「厳しい環境でも成長」

オストフィルダン, 23.05.2019 - 景気の低迷にもかかわらず、ピルツグループは成長を続けています。2018年会計年度、ピルツの売上高は3億4500万ユーロに達しました。従業員数は創業以来初めて2,500人を超えました。

「景気の低迷と先行き不透明な世界経済により、2018年度の当社の売上高は目標に未達となりました。しかし、全体としては、当社が成長できている状況に満足しています。当社は継続的に研究開発に投資しており、生産施設の拡張も行っています。このように、市場の将来のニーズに十分対応する準備があります」、とPilz GmbH & Co.KGの経営パートナーであるスザンネ・クンスチャートは説明します。

売上高微増

2018年会計年度、ピルツグループの売上高は、3億4500万ユーロに増加しました。これは、前年度比2.1パーセントの成長です。創業以来初めて、従業員数が2,500人を超え、2018年12月31日時点で、世界42の子会社に2,515人の従業員が在籍しました。この数字は、前年度比7パーセントの上昇です。昨年度末、本社を置くオストフィルダン（ドイツ）では、1,122人の従業員が働いていました。前年度の同期より55人増えています。

国際戦略の強化

ピルツは引き続き、セーフオートメーションの国際的なソリューションサプライヤとしての戦略を推し進めてまいります。2018年には、たとえばタイとマレーシアに子会社を設立し、東南アジアの新興市場に対するサポート体制を強化しました。国際化の具体例として、輸出の全売上に對する割合は、2017年より増加し、73%になりました（1.1%増加）。

成長市場"Rail 4.0"

エンジニアリングおよび製造業はオートメーション企業にとって最も重要な市場です。さらに、ピルツのソリューションは、**鉄道技術**など、その他の分野でも採用数が次第に増えています。鉄道業界では現在デジタル化が進んでいますが、ピルツは、産業で実績のあるオートメーション技術を鉄道ネットワークのニーズに合わせることで、このトレンドの具現化を支援しています。**鉄道技術**など、業界特有の要件を満たすため、ピルツは**将来**、"コンピテンスセンター"に世界中の専門知識を蓄積する計画です。そこで、専門家が業界別のソリューションパッケージを開発し、各国のピルツの子会社が現地でそれを**実装**するのです。

技術革新を継続

技術革新はピルツにとって、引き続き重要です。2018年を含め、長年、ピルツは売上高の20%を**研究開発**に投資してきました。「技術革新は**当社のDNA**」、クンスチャートは述べます。

そのためピルツは2019年も**楽観**しています。「もちろん**当社**もエンジニアリングの注文が減ることや、**厳しい**国際的な環境は避けられません。それでも、革新的な**製品**、一流の**サービス**、手厚い現地での**お客様サポート**によって、**当社は2019年も軌道**をはずれることはないでしょう。」、スザンネ・クンスチャートは展望します。



キャプション: ピルツはオートメーションのソリューションサプライヤです。サービスロボットの分野で、ロボット制御用のソフトウェアを開発しています。

テキストと画像はwww.pilz.comで検索、ダウンロードできます。プレスセンターで関連するインターネットのページを直接開くには、以下のWebコードをホームページの**検索画面**に入力してください。: **200677**

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzjp>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>



<http://ura-pilz.com/>

記者向け連絡先

杉原 千砂

マーケティング・コミュニケーションズ部

045 471 2286

mkt@pilz.co.jp